



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月8日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 経営本部長 (氏名) 錦村 元治 (TEL) 082-885-9979
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	44,821	8.8	3,832	△6.3	3,955	△13.2	2,809	△11.6
30年3月期第1四半期	41,190	13.9	4,090	34.1	4,556	51.7	3,178	47.4

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 2,169百万円(△48.6%) 30年3月期第1四半期 4,219百万円(210.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	39.65	39.63
30年3月期第1四半期	44.86	44.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	136,767	70,618	49.8
30年3月期	139,235	69,719	48.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 68,161百万円 30年3月期 67,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	16.00	—	18.00	34.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,000	4.5	6,800	△19.1	6,800	△23.5	4,800	△21.1	67.75
通期	173,000	0.6	14,800	△18.0	14,700	△21.6	10,300	△17.4	145.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期1Q	73,896,400株	30年3月期	73,896,400株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	3,042,881株	30年3月期	3,048,638株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期1Q	70,849,980株	30年3月期1Q	70,846,699株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年6月30日）においては、2018年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向けた取り組みを継続しております。

当第1四半期連結累計期間の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,631百万円（8.8%）増加の44,821百万円となりました。営業利益は、増収効果等はありませんでしたが、中米・北米の減収影響や、新製品の量産準備にかかる費用の増加等により、前年同期と比べ257百万円（6.3%）減少の3,832百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ601百万円（13.2%）減少の3,955百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ369百万円（11.6%）減少の2,809百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,873百万円（12.0%）増加の36,146百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産準備にかかる費用の増加や、次世代技術開発に伴う研究開発費の増加等はありませんでしたが、増収効果等により、前年同期と比べ141百万円（4.6%）増加の3,219百万円となりました。

（中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ452百万円（16.3%）増加の3,221百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産にかかる費用の増加等はありませんでしたが、増収効果等により、前年同期と比べ18百万円（7.7%）増加の262百万円となりました。

（アセアン）

タイ子会社における主要販売先への売上は前年同期並みでしたが、インドネシア子会社における主要販売先への売上増や、円安による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ443百万円（18.3%）増加の2,875百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果等はありませんでしたが、新製品の量産にかかる費用の増加等により、前年同期と比べ7百万円（2.4%）減少の322百万円となりました。

（中米・北米）

メキシコ子会社における主要販売先への売上減や、円高による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ913百万円（16.9%）減少の4,484百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、減収影響や為替変動の影響等により、前年同期と比べ546百万円（84.2%）減少の102百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ2,468百万円（1.8%）減少し、136,767百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債は、前期末に比べ3,367百万円（4.8%）減少し、66,148百万円となりました。主な要因は、未払費用が増加した一方で、未払法人税等及び賞与引当金並びに長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ898百万円（1.3%）増加し、70,618百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少した一方で、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、平成30年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、西日本豪雨による業績への影響につきましては、現在調査中であり、業績予想に修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,684	39,634
受取手形及び売掛金	29,674	28,770
電子記録債権	3,583	3,619
商品及び製品	1,648	2,034
仕掛品	856	957
原材料及び貯蔵品	4,597	4,857
未収入金	504	301
その他	952	1,215
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	84,495	81,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,184	10,448
機械装置及び運搬具（純額）	12,188	12,892
工具、器具及び備品（純額）	2,374	2,304
土地	12,801	12,788
リース資産（純額）	6,436	5,826
建設仮勘定	4,917	4,812
有形固定資産合計	48,903	49,072
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,806	1,759
長期貸付金	778	778
繰延税金資産	1,978	1,979
その他	895	1,438
貸倒引当金	△785	△785
投資その他の資産合計	4,673	5,170
固定資産合計	54,740	55,380
資産合計	139,235	136,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,621	35,374
短期借入金	2,911	2,804
1年内返済予定の長期借入金	2,803	2,624
リース債務	3,693	3,508
未払金	6,206	5,870
未払費用	500	2,630
未払法人税等	3,286	1,289
賞与引当金	2,053	916
製品保証引当金	1,793	1,730
設備関係支払手形	808	715
その他	942	1,285
流動負債合計	60,621	58,750
固定負債		
長期借入金	2,069	1,346
リース債務	2,905	2,468
退職給付に係る負債	2,928	2,818
役員退職慰労引当金	10	10
資産除去債務	189	190
繰延税金負債	598	407
その他	192	155
固定負債合計	8,894	7,397
負債合計	69,515	66,148
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,835	10,835
利益剰余金	52,428	53,962
自己株式	△4,423	△4,415
株主資本合計	64,267	65,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241	216
為替換算調整勘定	2,866	2,150
退職給付に係る調整累計額	△16	△14
その他の包括利益累計額合計	3,091	2,352
新株予約権	41	37
非支配株主持分	2,319	2,419
純資産合計	69,719	70,618
負債純資産合計	139,235	136,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	41,190	44,821
売上原価	35,003	38,833
売上総利益	6,186	5,987
販売費及び一般管理費	2,096	2,155
営業利益	4,090	3,832
営業外収益		
受取利息	28	30
受取配当金	15	15
持分法による投資利益	24	71
為替差益	15	36
補助金収入	14	9
貸倒引当金戻入額	410	1
その他	65	38
営業外収益合計	573	204
営業外費用		
支払利息	84	68
その他	22	12
営業外費用合計	107	81
経常利益	4,556	3,955
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	10	14
特別損失		
固定資産除売却損	35	11
特別損失合計	35	11
税金等調整前四半期純利益	4,531	3,958
法人税等	1,217	997
四半期純利益	3,313	2,960
非支配株主に帰属する四半期純利益	135	151
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,178	2,809

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	3,313	2,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	△25
為替換算調整勘定	886	△738
退職給付に係る調整額	11	1
持分法適用会社に対する持分相当額	24	△29
その他の包括利益合計	905	△790
四半期包括利益	4,219	2,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,117	2,070
非支配株主に係る四半期包括利益	101	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	31,727	1,634	2,431	5,396	41,190
セグメント間の内部売上高 又は振替高	545	1,134	0	1	1,681
計	32,272	2,769	2,431	5,398	42,871
セグメント利益	3,077	243	330	648	4,300

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,300
セグメント間取引消去	△210
四半期連結損益計算書の営業利益	4,090

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	35,190	2,286	2,865	4,479	44,821
セグメント間の内部売上高 又は振替高	956	934	9	5	1,905
計	36,146	3,221	2,875	4,484	46,727
セグメント利益	3,219	262	322	102	3,907

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,907
セグメント間取引消去	△74
四半期連結損益計算書の営業利益	3,832